

令和4年度豊岡市商工会経営発達支援計画評価委員会

経営発達支援計画評価委員会 開催状況

豊岡市商工会では令和4年度の経営発達支援計画評価委員会を開催し、実施した事業実績について評価をいただきました。評価委員会からの意見は次のとおりです。

開催日 令和5年4月28日(金) 10:30~12:00
開催場所 豊岡市商工会館
出席者 外部委員(中小企業診断士)1名、(行政)1名
委員 1名

【評価委員会の意見】

経済動向に関すること	情報提供は、本来、重要な業務であるが、必要とする人が多い訳ではない。モチベーションを保つことが難しいがよく健闘されている。
経営分析に関すること	セミナー参加者のフォローアップを怠りなく実践されている。経営革新塾に参加された事業者さんが事業再構築補助金に申請され採択を受けるなど、実績に繋がっている。
事業計画策定に関すること	全般に集客が難しいが、当会は、日頃の人間関係が構築できており、うまく集客されている。よくある、毎回参加者が同じというのではなく、半分以上が新規の参加者であり、広く支援に繋がられている。
実施支援に関すること	チーム支援がうまく機能しているものと思える。事業者さんへのフォローアップは、ある程度、業界知識を持たなければ難しい面もあるが、チームで情報交換されることで、期待されるアドバイスができているものと感じる。
需要動向に関すること	経済動向調査と異なり、アドバイスに使える情報であるため計画を上回る件数で調査ができています。
需要開拓に関すること	コンスタントに出展希望者を募ることができている。展示会は、かなりなれていないと成約まで結びつけることが難しいが支援担当者がコツをつかんでおり、効果のあがる事前準備を行っているものと推測できる。また、成約件数も少なくなく達成感が共有できている。
地域経済活性化に関すること	当会が、常に交換、提供できる情報を有していることから継続できており、個々支援の有効なツールに育っていると毎回感じる。 商品やサービスを提供する事業者のうち、特に創業者は、一般消費者との接点を持つことが難しいが、まちゼミ参加で実現されている。
支援力向上に関すること	他機関との情報交換について、コロナで開催が難しい中、よく検討されている。 職員の資質向上については、当会の場合、会内で教育する仕組みができています。こういう商工会は極めて珍しい。むしろ外部研修よりも役立つ内容と推測できる。

令和4年度 豊岡市商工会経営発達支援計画実施評価表

No	支援内容	4年度目標	4年度実績	目的	手段、活用方法、項目	自己評価
I. 経営発達支援事業主要取組み(経済動向、経営分析、事業計画策定、実施支援、需要開拓、需要動向)に関すること						
1	経済動向調査資料の作成・提供	関係機関へ公表 4回 会議提示 4回 RESAS活用 1回	関係機関への公表 4回 会議提示 0回 RESAS 0回	経営分析で有効活用、計画策定に活用する	情報収集リスト作成、分析、整理、HPや会報に掲載 ・商工会景況調査 ・全国連景況動向調査 (経営状況、業界動向、景況感、資金繰り、経営課題等)	B
2	経営状況分析	経営分析セミナー 2回	「経営革新塾」「顧客管理塾」セミナー 2回	経営状況を分析、アドバイスをを行い課題解決に繋げる	SWOT分析、3C分析、収益性分析、安全性分析、損益分岐点分析を活用 事業者選定、実態把握、記録と保管、情報の共有化 有益な助言、事業計画策定に役立てる (商品、サービス、技術、ノウハウ、労働力、財務内容等)	B
3		経営分析 70者	経営分析 102者			
4	事業計画策定支援	事業計画策定研修会・経営革新塾 2回	事業計画策定セミナー・経営革新塾計2回	事業プランの見える化、適正な目標設定を行い、経営課題の解決、販路開拓に繋げる	経営分析を行った小規模事業者を重点的に計画策定へ誘導 セミナー、職員による相談対応、案件によっては専門家派遣を実施	A
5		事業計画 60者	事業計画81者			
6		創業塾 1回	創業塾 1回			
7		創業計画 10件	創業計画 11件			
8		事業継続力強化計画策定講座 1回	事業継続力強化計画策定講座 1回			
9	事業継続力強化計画 8者	事業継続力強化計画 13者	B			
10	実施支援 (フォローアップ)	事業フォローアップ 60社×4回 売上増加事業者数 30者 売上総利益5%増加 30者	事業フォローアップ 81社×4回 売上増加事業者数 11者 売上総利益5%増加 11者	計画した事業に取り組めるよう、計画的な支援計画を立て、伴走型支援を実施する	計画が着実に実施されているか、進捗状況や達成状況を巡回、窓口相談で定期的に把握する 財務諸表の確認 目標と誤差がある場合、追加支援を検討	B
11		創業フォローアップ 10者×4回 売上目標達成 5者	創業フォローアップ 11社×4回 売上目標達成 2社			B
12		成長企業期待フォーラム	成長企業期待フォーラム 1回			伴走支援によって先進的な取り組みを実施した事業者による事例発表 事業所のPR、事業所同士のマッチングの場の提供
13	需要動向調査	観光産業分野調査 6者 工業系展示会調査 3者 食品系展示会調査 4者	観光産業分野調査 22者 工業系展示会調査 1者 食品系展示会調査 7者	需要を見据えた事業計画を策定、事業活動に繋げる	観光産業を営む事業者での観光客の需要調査 ※R3年度は観光地での観光需要調査を実施 展示会での来場バイヤーへの需要調査 商談成約率の向上、商品改良、開発等への活用	B
14	需要開拓に 寄与する事業	工業系展示会出展サポート 6者 成約件数 3件	展示会出展サポート 5者 成約件数 9件	新規取引先を開拓し、経営の持続的発展に繋げる	展示会、商談会への出展サポート プレスリリースを作成し、情報発信力を高める	A
15		食品系展示会出展サポート 8者 成約件数 4件	展示会出展サポート 10社 成約件数 9件			
16		情報発信支援事業 6者 情報発信による取引増加 3件	情報発信支援事業 11者 情報発信による取引増加 2件			B
II. 地域経済活性化に関すること						
17	地域経済の活性化	豊岡市経済連絡会議 年4回	豊岡市経済連絡会議 年4回	地域景況の情報交換、各機関の支援取り組みの方向性の共有	県民局、豊岡市、市内金融機関、公庫、会議所との会議 各機関調査結果の報告、情報交換	A
18		豊岡市経済部局との調整会議 年2回	豊岡市経済部局との調整会議 随時	市経済施策に関する調整	豊岡市環境経済課との打合せ、情報交換	
19		まちゼミ	まちゼミ 1回	まちゼミにより、個店繁盛、経営力アップを図る	専門知識を無料で講義、実技体験を提供する事業 日高のみでなく、出石でも開催	C
		まちバル	-	まちバルにより、飲食店の集客支援を促す	事前購入チケットを使用し、様々な飲食店を楽しむイベント 日高のみでなく、出石でも開催	
III. 支援力向上に関すること						
20	他支援機関との連携・情報交換	公庫(金融担当者会議) 年1回 金融機関 年2回 経営発達支援事業情報交換会 年1回 県連経営支援事例発表会 年1回 但職協情報交換会 年2回	公庫(金融担当者会議) 年1回 金融機関 年2回 経営発達支援事業情報交換会 不開催 県連経営支援事例発表会 年1回 但職協情報交換会 年2回	最新情報や支援ノウハウを習得する	各支援機関とよりよい関係を築くため、専門テーマに即した研修を実施、新たな需要開拓を進める基盤を構築する	A
21	経営指導員等の資質向上	支援担当者会議 月1回 OJT若手育成 随時 個社支援手順のルール化 随時 外部研修への参加 年4回 支援先データベース化	支援担当者会議 月1回 OJT若手育成 随時 個社支援手順のルール化 随時 外部研修への参加 随時 支援先データベース化	日々の経営支援に役立て、資質向上を図る	研修等により個々の資質に応じた知識や情報を学び取り、経営支援に役立てる	A
22	事業評価の見直し	経営発達評価委員会	経営発達評価委員会 年1回	事業の妥当性、公平性、適正性を確保する	委員を選定し(任期3年)、公平公正な事業評価を目指す	

評価指標

- A: 目標を達成することができた。(100%以上)
- B: 目標を概ね達成することができた。(80%~99%)
- C: 目標を半分程度しか達成することができなかった。(30%~79%)
- D: 目標をほとんど達成することができなかった。(30%未満)